

# KT-1820\_ml ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・近鉄1820系  
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(テラツキ対策を施しています。)

**！ 注意**

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ヘッドライトユニット : 1個/セット
- ・テールライトユニット(兼通過標識灯ユニット) : 1個/セット

【その他】




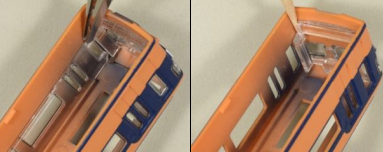
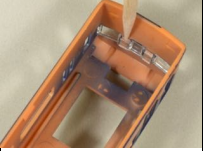
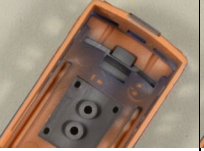

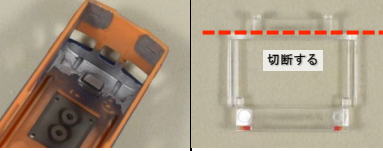
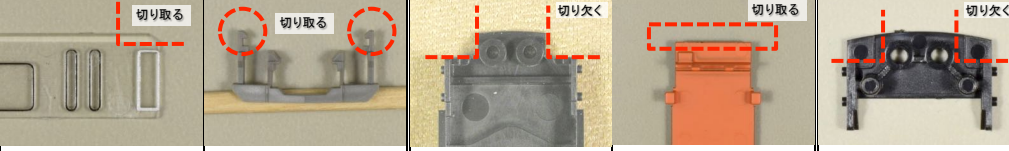

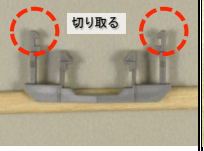


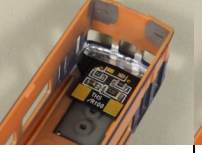

- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

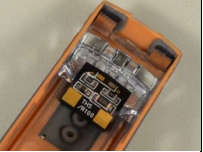









※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒及び銀)

## ●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 屋根を外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面透明パーツを外す	
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	ハンタグラフを、楊枝などで押し外します。	屋根を、天井面サイドのツメを楊枝などで押し外します。	側窓を、前面透明パーツとの噛み合部をコジって外します。	
2. 車体を加工する				
1-5 前面窓を外す	2-1 ボディ前面を遮光する	2-2 前面透明パーツを加工する		
				
前面窓を、貫通路両側の部分に楊枝などを差し込んで内側に浮かせた後、横方向にスライドさせて外します。	屋根をはめます。	ボディと屋根の継ぎ目を止めるために、楊枝などを使って木工用ボンドを塗り、よく乾燥させます。	ヘッドライト周辺及びレンズ穴の中を銀の塗料で遮光します。光にかざして、遮光できていることを確認します。	ヘッドライトレンズを、横方向のワクの直上で切断します。ワク及びテールライト・標識灯レンズは使用しないので保管します。
3a. 床板を加工する			3b. 動力ユニットを加工する	
(トレーラー車の場合)			(動力ユニットを組み込む場合)	
2-3 側窓を加工する	2-4 スカートを加工する			
				
側窓の前端、上部の屈曲部より上側、乗降扉と乗務員室扉の中間より前側を四角切り取ります。	スカート両サイドの床板への固定用のツメを、切り取ります。床板への固定はカプラー脚受け用のツメを用い、ゴム系接着剤で補強します。	床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。	シート前端の、前項で切り欠いた部分よりはみ出す部分(約1mm)を切り取ります。	動力ユニットのスペーサーの両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。
4. ライトユニットを取り付ける				
4-1 ヘッドライトレンズをはめる	4-2 ヘッドライトユニットの取付	4-3 ヘッドライトユニット周辺を遮光する	4-4 前面窓ガラスをはめる	
				
ヘッドライトレンズをはめ、両面テープで固定します。	ヘッドライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	3mm×9mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトユニットのツバと前面の間に貼ります。中央で少し重ねて左右別々に貼ります。	4mm×8mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトユニットのツバと側面の間に貼ります。	
前面窓ガラスをはめます。横方向から差し込むようにして、はめます。				

5. 配線する				
4-5 テールライトユニットの取付	5-1 側窓をはめる	5-2 側窓下の凸部にアルミテープを貼る	5-3 ヘッドライトへ配線する	
				
テールライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	側窓をはめ、両面テープで固定します。	床板との嵌合部の凸部に、5mm×5mmのアルミテープを貼ります。テープの先端が車体裾に接するように貼ります。車体の四隅の嵌合部に貼ります。	1.5mm×約30mmのアルミテープを使って、ヘッドライトの給電パッドから側窓下までくの字に配線します。余ったテープは切り捨てます。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	
(5-3つづき)	5-4 テールライトへ配線する	5-5 側窓下をアルミテープで結ぶ		
				
給電パッドの通電の確実を期して、3mm×4mmのアルミテープを重ね貼りします。  ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	1.5mm×13mmのアルミテープで、側窓下からテールライトの給電パッドまで配線します。  ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×4.5mmのアルミテープを重ね貼りします。  ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	室内灯も取付ける場合は、この作業は室内灯の取り付け後に行ないます。 3mm×108mmのアルミテープを2枚用意し、側窓下端に沿って、ライトユニットへの配線、前の嵌合部、後の嵌合部、室内灯の配線の4ヶ所を、一気に接続するように貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	

